

生物基礎 課題 No.1

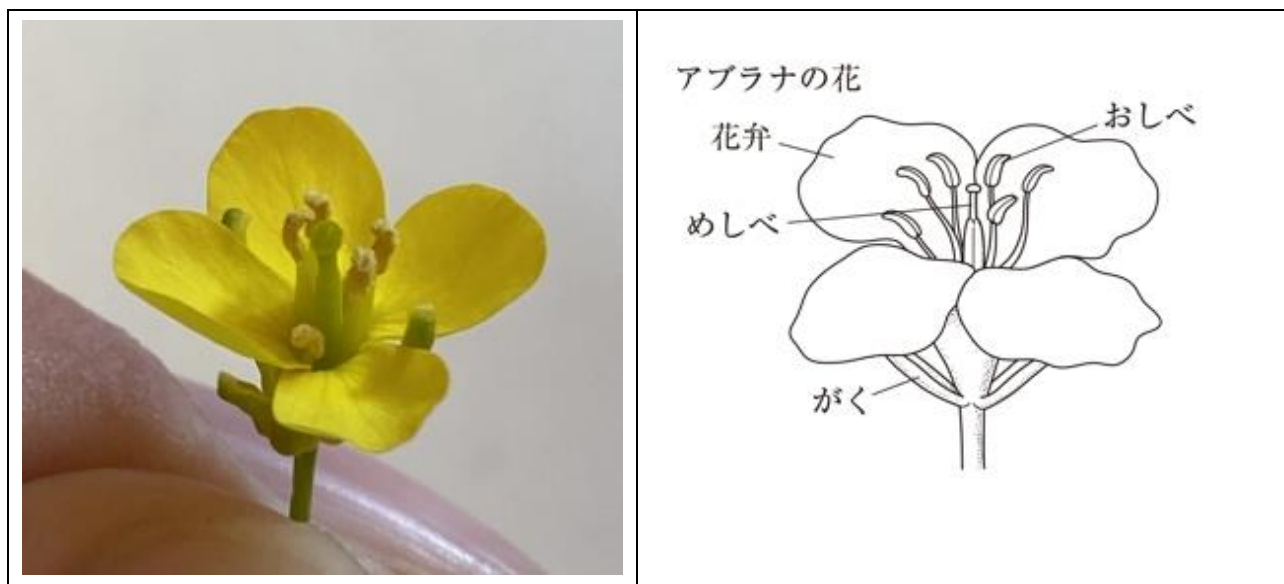
提出はA4のレポート用紙を用い、年組番氏名を記入のこと

身近な花のスケッチ

アブラナの例を参考にして、身近なところで見つけた花のスケッチをしよう（A4レポート用紙に下のようない入枠を書いてスケッチをすること）。

スケッチ	スケッチした花の情報を記録しよう (花の色、花弁の枚数、おしべ、めしべ、がくの様子など、気が付いたことを何でも書こう)
------	--

例 アブラナの花のスケッチ



スケッチのポイント

1. つくりの形は一本の線で描く（とぎれとぎれの線はダメ）
2. つくりが目で分かるように描く（上の例では花弁、めしべ、おしべ、がくがどれでいくつあるかが目で分かる）。
3. 色の濃淡、立体的な影をあらわすときは、塗らずに細かい点の濃淡で表す（上の例では茎のところを見てください）。

アブラナのなかま



▲図1 アブラナのなかま 葉などの形は多様だが、花の色

●● アブラナのなかまに共通の特徴とは何だろうか

私たちの身のまわりをよくみてみよう。生物の多様性と共通性の一端をみることができる。アブラナのなかまは、野菜や油の原料として、私たちが利用している植物である。チンゲンサイやハクサイ、コマツナは、すべてアブラナから品種改良された野菜である(図1)。これらの野菜は葉や茎の形が多様であり、一見して同じなかまであることがわからないほどである。しかし、これらの野菜を「花のつくり」に着目して観察してみると、花卉の色やつき方が共通しているだけでなく、がくの数^{いくち}は4、花卉の数^{いくち}は4、おしべの数^{いくち}は6、めしべの数^{いくち}は1となっていて、すべての花で共通している。このような特徴は、アブラナのなかまの植物に共通する特徴(共通性)である。

左の図と上の文章は、教科書 p12 の一部である。

- 1、上の文章をレポート用紙に書き写しなさい。
- 2、図と文章は、アブラナの仲間の間には違うところと共通するところがあることを説明している。

①違うところと②共通するところを書きなさい。

以下は、自分で考えたり、調べたりしたことを書くこと

質問1 アブラナのなかまはなぜ共通する特徴を持つか？

質問2 自分がスケッチした花はアブラナの仲間でしょうか。なぜそう思うのか理由を書いて答えよ。

提出はA4のレポート用紙を用い、年組番氏名を記入のこと
授業時に回収し、1学期の評価に加えます。